

「青森県基本計画未来を変える挑戦」

の概要について

平成26年2月

青森県 企画政策部 企画調整課

「青森県基本計画未来を変える挑戦」とは

県民

一人ひとりの幸せのために、自らの力で自らの未来を変える。

未来を変える

地域

- ・人口減少社会を克服して持続可能社会に
- ・短命県から健康長寿県に
- ・資源王国から価値創造県に

青森県の未来に、より良い変化をもたらすための「変革」
＝イノベーション

青森県の「生業」と「生活」が生み出す価値が
世界に貢献し広く認められている状態



世界が認める『青森ブランド』の確立
～「買ってよし、訪れてよし、住んでよし」の青森県～

「青森県基本計画未来を変える挑戦」とは

未来を変える3つの歩み

◆ チャンス Chance

これまでの10年間の取組の成果をもとに、本県の強みをとことん生かすとともに、課題を伸びしろの大きいチャンスと考え、成長の可能性をしっかりと捉えること。

◆ チャレンジ Challenge

生活創造社会の実現に向けて、県民一丸となって戦略的に挑戦すること。

◆ チェンジ Change

青森県の未来を県民自らの力でめざす姿に変えていくこと。



目次

この計画をつくる理由

目的

基本的な考え方と期間

第1章 これからどうなる青森県

第2章 みんなでめざす2030年の青森県

第3章 今からこうする青森県

第4章 めざす姿の実現

第5章 めざす姿に向かって

-立ち位置の確認とこれからの伸びしろ-

第6章 この計画を進めるために

策定の体制

生活創造社会の実現に向けて

「生活創造推進プラン」(H16.12)

暮らしやすさではどこにも負けない地域づくり



県人口が140万人を下回る(H20)
リーマンショック(H20)
経済のグローバル化の進展 など

「青森県基本計画未来への挑戦」(H20.12)

生業(なりわい)に裏打ちされた豊かな生活が実現
している社会



県人口の減少、少子化、高齢化の一層の進行
東北新幹線全線開業(H22)
東日本大震災(H23) など

青森県基本計画未来を変える挑戦 (H25.12) の策定へ

青森県の「生業」と「生活」が生み出す価値が世界に貢献し広く認められている状態

この計画における生業とは

- 一般的な意味
「生活を営むための仕事」
- 青森県基本計画未来への挑戦(H20.12月策定)
「県民一人ひとりの経済的な基盤となる仕事」

「青森県基本計画未来を変える挑戦」では

県民一人ひとり
にとって

人生をかけてやり遂げる仕事＝ライフワーク、あるいは、自分の適性を存分に発揮する仕事＝天職ともいうべきもの。

地域
にとって

地域にしっかりと根をおろし引き継がれ成長していく生命力のある仕事や産業。

～強みをとことん、課題をチャンスに～

基本計画とは

県行政全般に係る政策・施策の基本的な方向性を 総合的・体系的に示した県行政運営の基本方針

基本的な考え方

～強みをとことん、課題をチャンスに～

- ① 2030年の青森県の「めざす姿」の実現を県民と共に目指す。
- ② 本県の強みをとことん活用すると同時に課題はチャンスとして捉える。
- ③ 選択と集中の視点で取組を重点化。
- ④ 県民の皆さんの自主・自立の取組を尊重。

計画期間

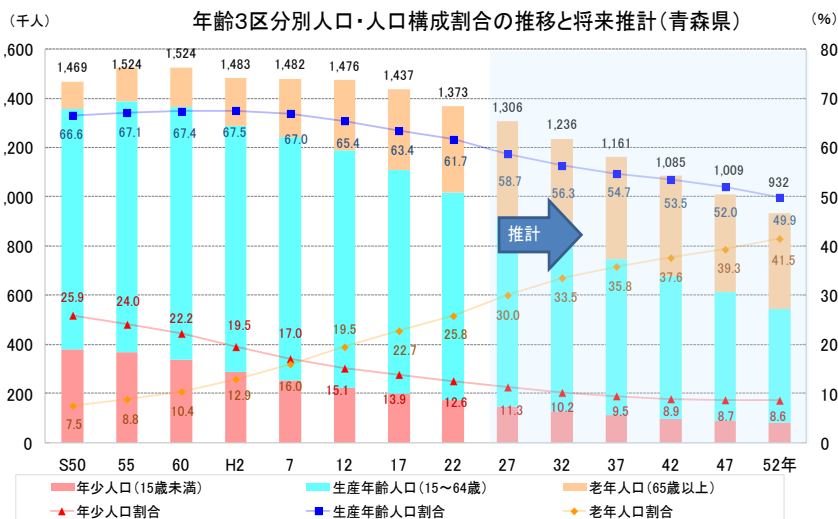
平成26～30年度

第1章 これからどうなる青森県

知っておきたい現状と課題

青森県の人口の推移と将来推計人口

人口減少と高齢化が全国よりも速いスピードで進行



資料: 総務省「国勢調査」、国立社会保障・人口問題研究所「日本の地域別将来推計人口(平成25年3月推計)」

地域の活力創出の新たな担い手

若者、女性、高齢者が活躍できる環境整備

世界の中の青森県

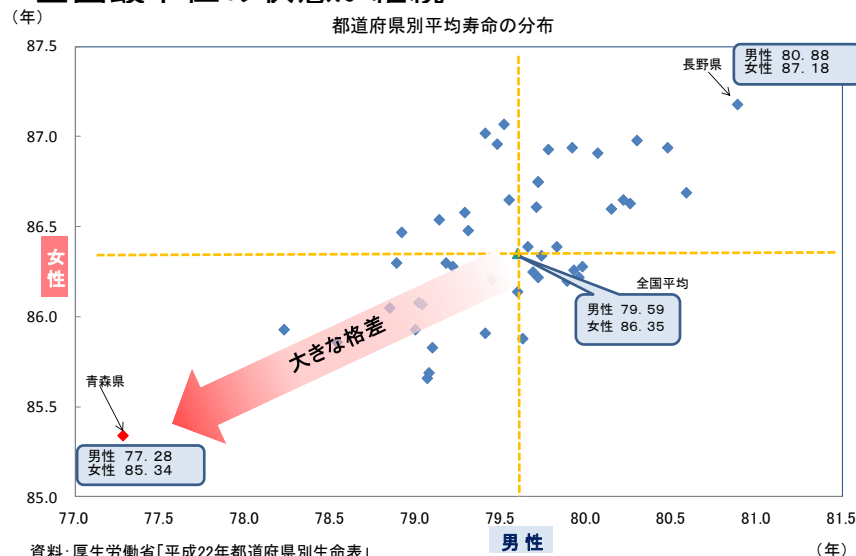
グローバル化が進む社会経済に対応する人財の育成

ICT社会と青森県

県民生活の利便性向上、新産業の創出

青森県の平均寿命

平均寿命は男女とも延伸しているものの、順位は全国最下位の状態が継続



資料: 厚生労働省「平成22年都道府県別生命表」

国内外につながる陸・海・空のネットワーク

陸・海・空の交通の要衝となっている本県の地理的特性の更なる活用と北海道新幹線開業による経済効果獲得

東日本大震災からの創造的復興

青森県復興ビジョン」に沿った取組を引き続き推進 8

第1章 これからどうなる青森県

青森県の成果と可能性 (1)チャレンジの成果

■ 攻めの農林水産業

販売を重視した農業振興策により、農業産出額や大手量販店との通常取引額が増加

項目	(H18年度)	(H23年度)
大手量販店との通常取引額	156億円	279億円
首都圏のホテル・レストラン等との取引額	5,000万円	1億2,000万円
県外アンテナショップの売上額	4億2,000万円	6億3,000万円
県内大手食品スーパーとの通常取引額	129億円	282億円
ふるさと産品消費県民運動協力店	283店舗	491店舗
学校給食における県産品利用率	62.1%	63.9%
新規就農者数	102人	190人
女性起業数	283件	357件

■ 良医を育むグランドデザイン

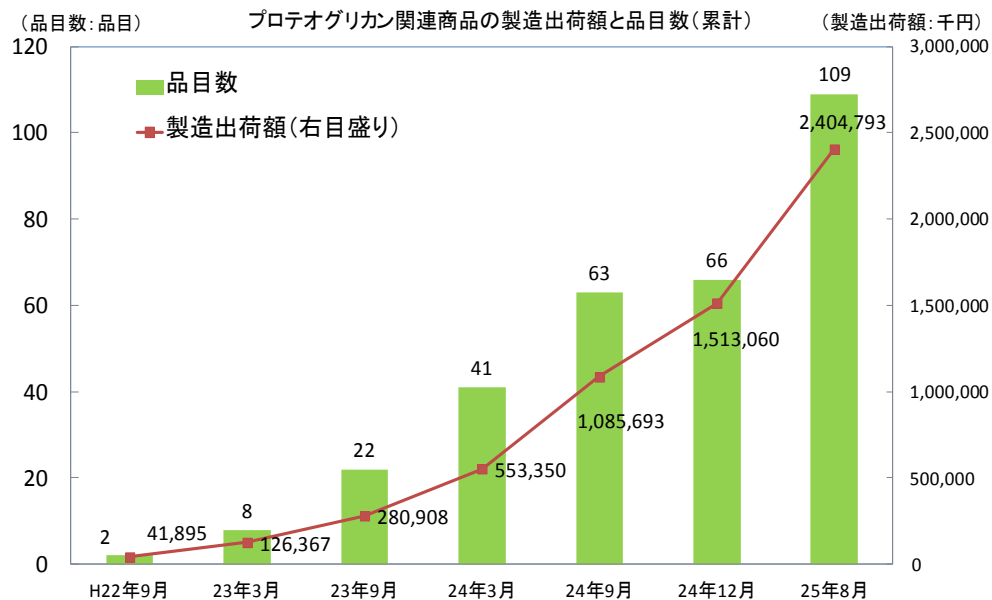
県内高校からの医学部医学科合格者数、県内臨床研修医採用者数は順調に増加

■ 地域をけん引する人財の育成

あおもり立志挑戦塾による地域経済や地域づくりをけん引する人財の育成とネットワーク化

■ 青森ライフノベーション戦略

プロテオグリカン関連商品の開発が進み、品目数、製造出荷額は増加



資料: 県商工労働部

※ アンケート調査により回答があった県内・県外企業について集計。品目数は最終製品が対象

■ 戦略的な青森県の魅力の発信

全国メディアに積極的なセールスを行った結果、9 テレビや雑誌などに組まれる本県の特集が増加

青森県の成果と可能性 (2) 青森県の可能性

■ 津軽海峡交流圏の形成をめざして

—入(ラムダ)プロジェクト—

- ・北海道新幹線の開業を契機とした本県と道南地域における観光、ビジネス、医療、教育などにおける交流の活発化
- ・将来的には一つの経済圏に成長することを期待



■ グローバル物流拠点としての可能性

- ・震災を契機に、北東北の物流拠点として、本県の港湾の重要性が再認識
- ・本県の港湾の有するグローバルな物流拠点としてのポテンシャルを生かした経済成長の可能性を検討

■ エネルギー関連施設の集積

＜原子力関連施設と核融合研究施設＞

- ・特色ある原子力関連施設が立地しているという地域特性を踏まえた人財育成等
- ・我が国における新たな核融合研究開発の拠点づくり

＜八戸LNGターミナル＞

- ・LNGの特性を利用した地域特性を踏まえた産業創出が期待

＜再生可能エネルギーのポテンシャル＞

- ・5年連続で全国1位となっている風力発電の設備容量
- ・豊富なバイオマス資源

第1章 これからどうなる青森県

3 みんなで生かす地域資源

食の王国

バランスの取れた農水産物の生産、高い食料自給率と農業産出額

県別・品目別自給率(カロリーベース)(平成23年度概算値)

(単位:%)

	県別 自給率	米	米を除いた 自給率										
			小麦	大豆 (食用)	野菜	果実	牛肉	豚肉	鶏肉	鶏卵	牛乳・ 乳製品	魚介類	
青森県	112	304	54	3	69	258	495	22	25	44	39	24	239
岩手県	104	335	34	10	59	98	62	41	31	108	36	78	130
宮城県	69	231	20	3	101	36	5	19	8	6	18	25	124
秋田県	178	704	20	1	137	79	32	9	21	2	20	14	19
山形県	132	500	22	0	86	114	133	18	12	3	6	31	14
福島県	72	263	15	0	22	78	65	19	7	3	16	18	43
東北	101	352	26	3	75	102	118	21	16	25	22	30	98
全国	39	97	21	11	25	76	33	11	6	8	11	28	64

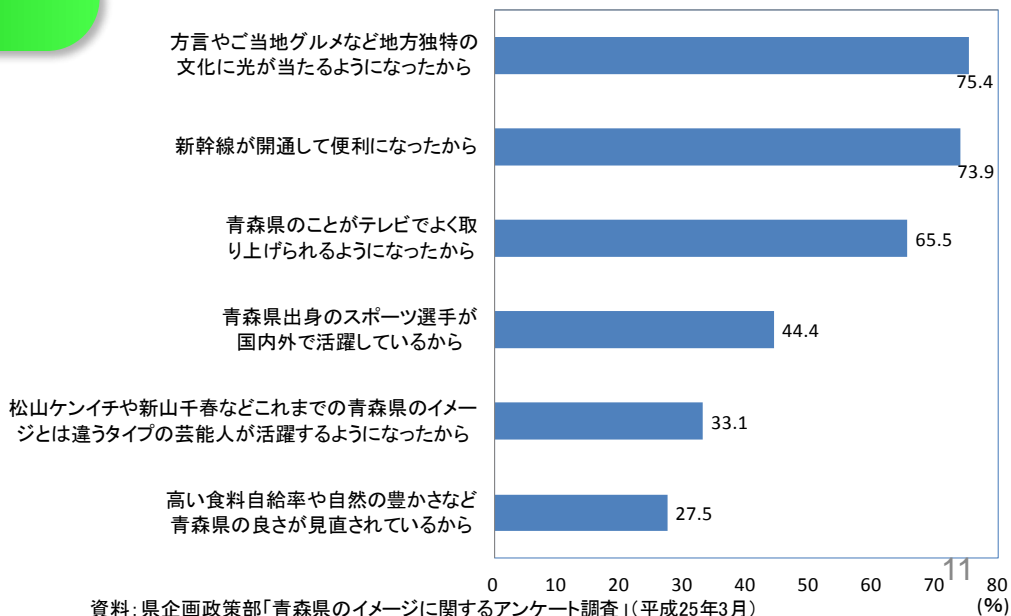


大切にしたい青森県の価値

- ・多彩な地域資源、自然がもたらす恵み
- ・ねばり強くチャレンジし続ける県民性
- ・青森県のイメージの向上



10年前と比べて青森県のイメージが改善している要因(複数回答)



2030年における青森県の具体像

青森県の「生業(なりわい)」と「生活」が生み出す価値が
世界に貢献し広く認められている状態

世界が認める「青森ブランド」の確立
～「買ってよし、訪れてよし、住んでよし」の青森県～

■ 買ってよし(ビジネス対象としての価値)

製品の購入や進出・投資の対象となる価値を有する地域



■ 訪れてよし(観光・交流対象としての価値)

観光や交流、滞在の対象となる価値を有する地域



■ 住んでよし(生活対象としての価値)

住んで生活する対象となる価値を有する地域



スイスに学ぶ「買ってよし、訪れてよし、住んでよし」

スイスの「買ってよし、訪れてよし、住んでよし」
を支える3つの要因

■ 地産地消

自国の産品や観光
の価値を国民が認め
、地産地消を実践

■ 地域経営

地域住民による共同
体が地域経営の中
核に

■ 健康な人財

国を支える健康な
労働力

国民の力により支えられている「スイスブランド」



めざす理由

■ グローバル化社会における外貨獲得と経済の成長

観光資源や産品などの「生業(なりわい)」が生み出す価値が国内外から認められている。

■ 世界の人々に青森県の価値が定着

暮らしや文化、環境などの「生活」に根ざした地域の価値に対する共感



世界が認める「青森ブランド」の確立

「生業(なりわい)」と「生活」が生み出す価値が一体となって
世界の中で定着し、県民も豊かさを享受している状態

取組を進める4分野と2030年のめざす姿

産業・雇用分野

～仕事づくりと所得の向上～

○ 成長3分野での産業の創出・強化と外貨獲得

- ① 「世界のブランド」をめざす
「あおもり‘アグリ’」
- ② 新たなビジネスが創出されている
「あおもり‘ライフ’」
- ③ 産業と人財が集まる
「あおもり‘グリーン’」



- 個性的な魅力を備えた「あおもり‘ツーリズム’」
- 国内外で支持される「あおもり‘ビジネス’」
- 魅力あふれる「あおもり‘ワーク’」

安全・安心、健康分野

～命と暮らしを守る～

- 健康で長生きな青森県
- 安心して子どもを産み育てられる「最適の地」
- みんなでつくる安全・安心な青森県



環境分野

～自然との共生、低炭素・循環による
持続可能な地域社会の形成～

- 自然と共生する暮らし
- 循環型社会の実現
- 低炭素社会の実現
- 環境にやさしい青森県民



教育、人づくり分野

～生活創造社会の礎～

- 夢や志の実現に向かって挑戦する青森県民
- 社会全体で育む「生きる力」
- 人が育ち、磨かれ、活躍する青森県
- 生きがいを感じ、心豊かに暮らせる地域
- 歴史・文化が息づく青森県
- スポーツが盛んな青森県



「生業」と「生活」の成長戦略

分野横断の連鎖展開（バリューチェーン）

生業と生活の各分野が価値でつながり横断的な取組を展開

生み出される価値をより大きなものに

<強みをとことん>

食や観光資源など、その価値が世界に通じる可能性のある本県の強みを産業・雇用分野のみならず各分野でとことん活用し、県民がその恩恵を享受しながら、青森県のブランド価値を世界に通じるレベルに高めていく。

食の優位性の多面的活用

産業・雇用

食のブランド化

安全・安心、健康

食の安全確保

環境

環境に優しい農業の推進

教育、人づくり

次代を担う生産者の育成

<課題をチャンスに>

本県が抱える大きな課題は、他都道府県よりも成長余地が大きい分野と捉え、県民一丸となった課題解決により、各分野の向上を生み出す「課題解決型イノベーション」を進める。

平均寿命 最下位から長寿県に

産業・雇用

ライフイノベーションの展開

安全・安心、健康

健やか力の向上

環境

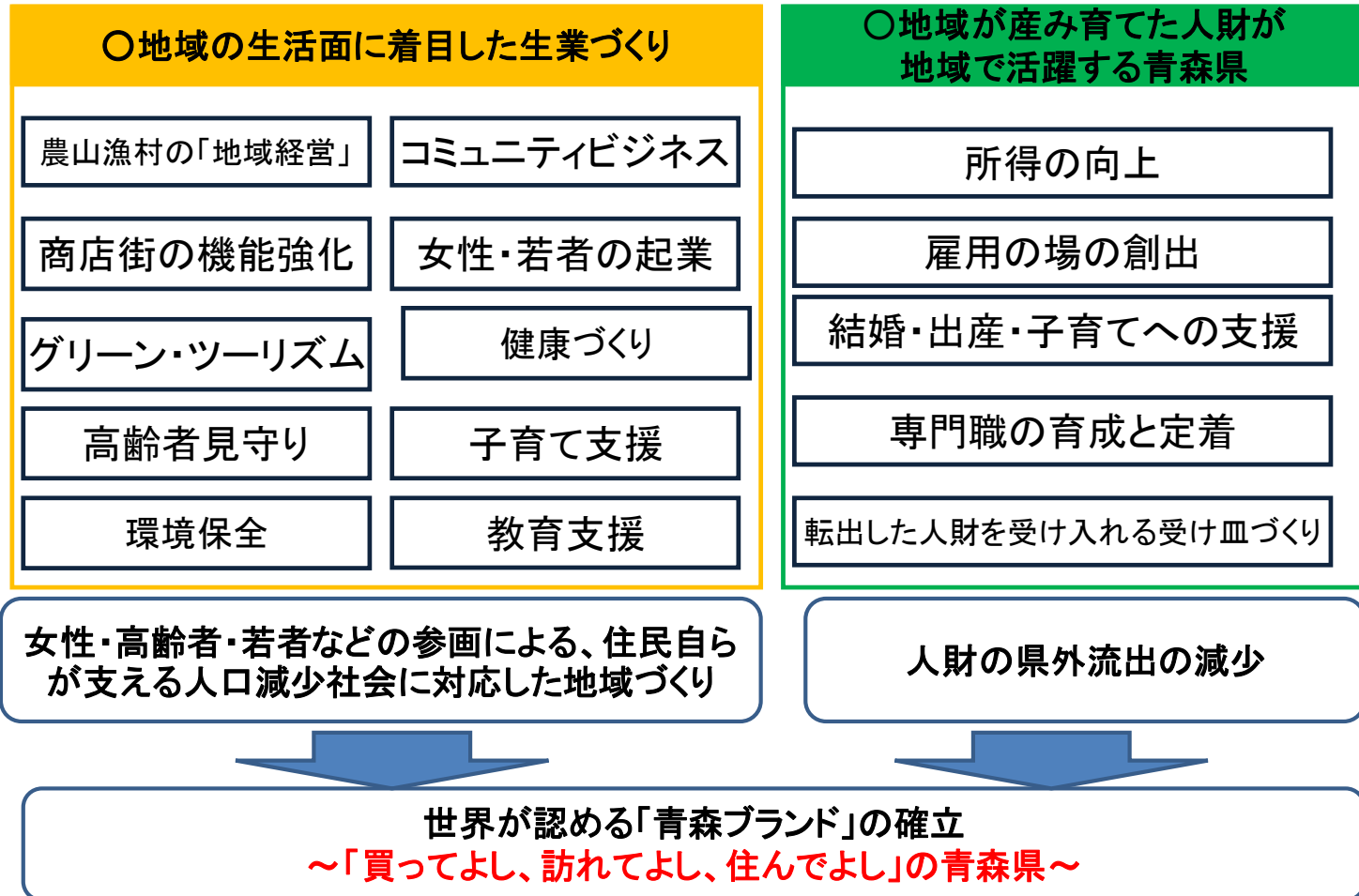
豊かな環境を活かした健康づくり

教育、人づくり

食育、健康人財の育成

「生業」と「生活」の成長戦略

人財の地産地活



産業・雇用分野 仕事づくりと所得の向上

	政策	施策
1	アグリ(農林水産業)分野の成長産業化	(1) 信頼・人のつながりに支えられた「売れる仕組みづくり」 (2) 安全・安心で優れた青森県産品づくり (3) 経済成長が著しいアジアなどにおける青森県産品の輸出促進 (4) 農商工連携・6次産業化による産業の創出・強化
2	人口減少などに対応したライフ(医療・健康・福祉)分野の成長産業創出	(1) 地域資源を活用したライフ分野に係る新産業の創出・育成 (2) 生活関連サービス産業の創出・拡大
3	グリーン(環境・エネルギー)関連産業の推進	(1) 再生可能エネルギーの導入促進による産業振興 (2) 低炭素・循環型社会を支える環境関連産業の振興 (3) 原子力関連産業の振興と原子力分野の人財育成
4	戦略的な青森ならではのツーリズムの推進	(1) 地域の魅力の発掘・磨き上げと観光地域づくりの推進 (2) 戦略的な情報発信 (3) 戦略的な誘客の推進 (4) 外国人観光客の誘致の強化・推進 (5) 観光客の満足度を高める受入態勢の整備 (6) 幅広い分野との連携による観光産業の競争力強化
5	青森県の強みを生かした地域産業の振興	(1) 地域資源を生かして雇用を生み出す新たな産業の創出・育成 (2) 地域産業の成長・発展 (3) 海外ビジネス展開の推進 (4) 戦略的企業誘致の推進
6	安定した雇用の確保と県民の活動を支える基盤の整備	(1) 雇用の改善に向けた環境整備 (2) 産業や生活を支える交通・情報通信基盤整備

安全・安心、健康分野 命と暮らしを守る

	政策	施策
1	県民一人ひとりの健康づくりの推進	(1) ヘルスリテラシー(健やか力)の向上とライフステージに応じた生活習慣の改善 (2) 社会で取り組むところの健康づくり (3) 保健・医療・福祉包括ケアシステムの充実
2	がんを知り、がんと向き合い、がんを乗り越えられるがん対策	(1) 戦略的ながん対策の推進 (2) がん医療の充実とがんになっても安心して暮らせる環境づくり
3	質の高い地域医療サービスの提供	(1) 医師、コメディカルの育成と県内定着 (2) 医療連携体制の強化
4	誰もが生き生きと安心して暮らせる環境づくり	(1) 高齢者が生きがいを持ち、安心して暮らせる環境づくり (2) 障害者が自立し、安心して暮らせる共生社会づくり
5	安心して子どもを産み育てられる環境づくり	(1) 結婚・出産への支援や社会で支え合う子育ての推進 (2) 様々な環境にある子どもや家庭への支援の充実 (3) 親子の健康増進
6	原子力施設の安全確保対策と原子力防災対策の推進	(1) 安全確保対策と防災対策の充実 (2) 安全確保対策と防災対策に係る理解の促進
7	災害や危機に強い人づくり、地域づくり	(1) 安全・安心な県土づくり (2) 地域防災力の向上と危機管理機能の充実
8	安全・安心で快適に暮らせる生活環境づくり	(1) 犯罪に強い地域づくりの推進 (2) 交通安全対策の推進 (3) 消費生活と「食」の安全・安心確保 (4) 安全で快適な生活環境の確保

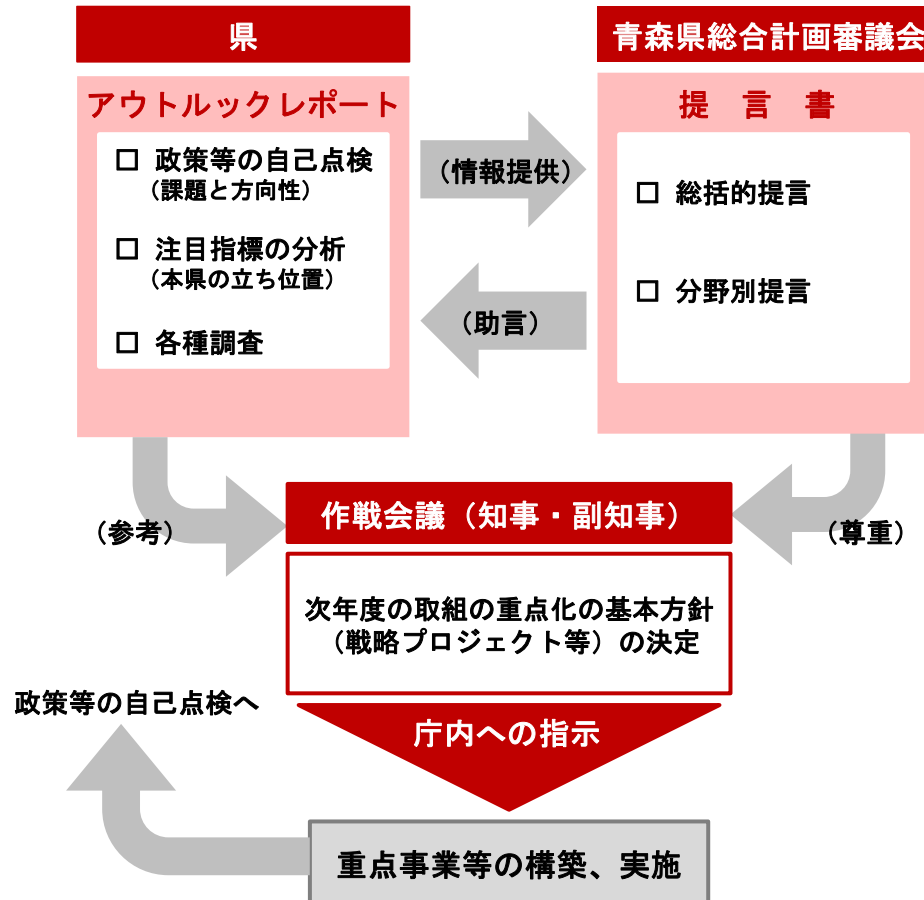
環境分野 自然との共生、低炭素・循環による持続可能な地域社会の形成

	政 策	施 策
1	自然との共生と暮らしを育む環境づくり	(1) 世界自然遺産白神山地や貴重な自然の保全と活用 (2) 暮らしや生業とつながる環境の保全と活用 (3) 山・川・海をつなぐ「水循環システム」の再生・保全
2	県民みんなでチャレンジする低炭素・循環型社会づくり	(1) 「もったいない」意識のもと県民一丸となった3Rの推進 (2) 暮らしと地球環境を守る省エネルギーの推進 (3) 地域の特性を生かした多様な再生可能エネルギーの導入推進 (4) 廃棄物の適正処理と環境保全対策の推進
3	あおもりの環境を次世代へつなぐ人づくりと仕組みづくり	(1) 子どもから大人まで、あおもりの環境を次世代へつなぐ人づくり (2) 環境にやさしい行動を促進する仕組みづくり

教育、人づくり分野 生活創造社会の礎

	政 策	施 策
1	あおもりの未来をつくる人財の育成	(1) 青森を理解し青森を発信できる人づくり (2) 一人ひとりが輝く「知・徳・体」の調和のとれた人づくり (3) 一人ひとりの教育的ニーズに応じた特別支援教育の推進 (4) 安全・安心で子どもの多様な個性と能力を伸ばす教育環境の整備 (5) 夢や志を持ち、創造力豊かなたくましい人づくり (6) 学校・家庭・地域が連携し社会全体で取り組む「生きる力」の育成
2	あおもりの今をつくる人財の育成	(1) 活力ある地域づくりのための人づくり (2) チャレンジする女性の活躍推進と女性が輝く環境づくり (3) 農山漁村を支える人づくり (4) 豊かな学びと社会参加活動の拡大
3	あおもりの今と未来をつくる文化・スポーツの振興	(1) 歴史・文化の継承と発信 (2) 芸術文化に親しむ環境づくりと人づくり (3) 豊かなスポーツライフの実現

マネジメントサイクル(計画推進の仕組み)



「戦略プロジェクト」と「戦略キーワード」

分野横断の連鎖展開

戦略プロジェクト

4分野「産業・雇用」「安全・安心、健康」「環境」「教育、人づくり」を横断して、特に重点的に取り組むべきプロジェクト。

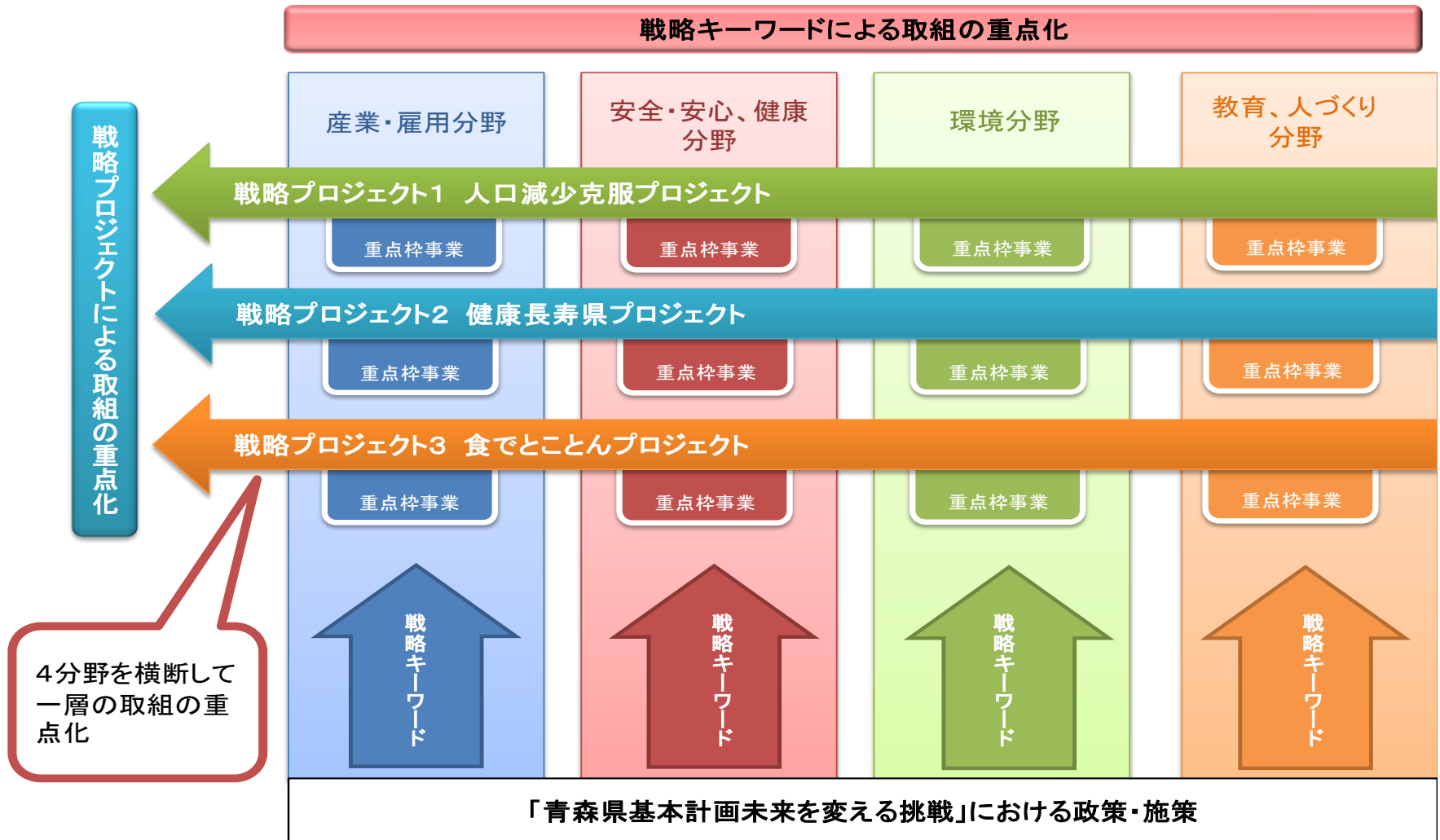
戦略キーワード

4分野それぞれにおいて、優先的に取り組む必要がある政策・施策の方向性をわかりやすくイメージできる言葉で表現したもの。

庁内への指示

取組の重点化

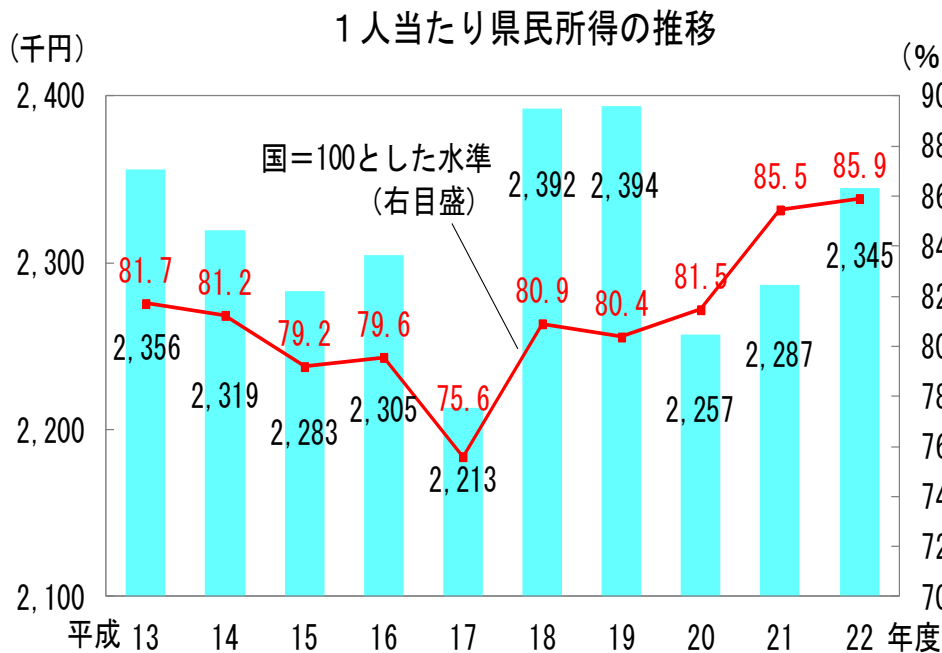
「戦略プロジェクト」と「戦略キーワード」のイメージ



「注目指標」の設定

1人当たり県民所得

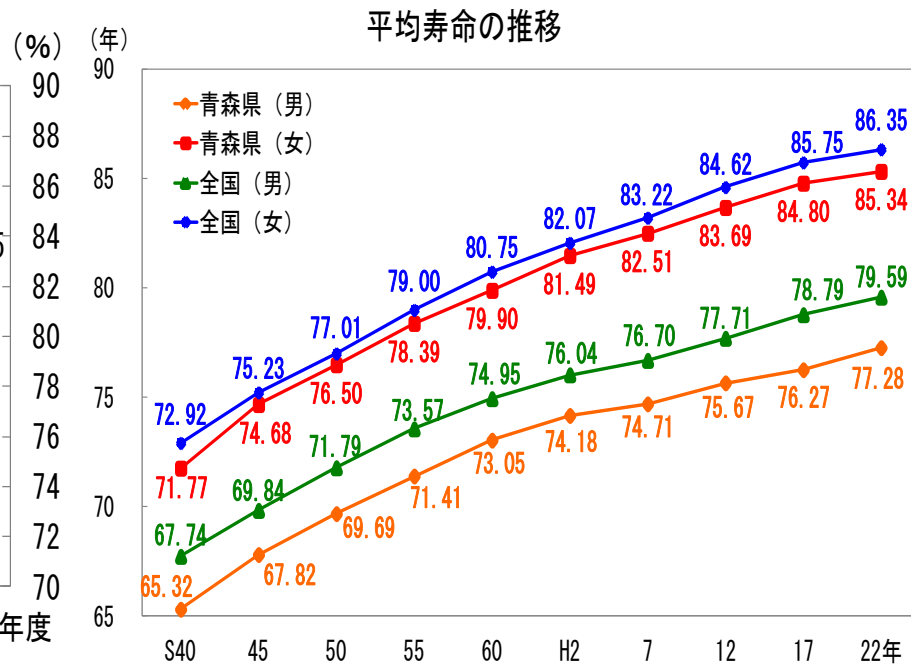
- ・県経済の状況を総合的かつ的確に表す指標として設定



資料：県統計分析課「平成22年度青森県県民経済計算」、内閣府「平成24年版国民経済計算年報」

平均寿命

- ・県の保健・医療・福祉分野を始めとした社会生活全般の立ち位置を総合的かつ的確に表す指標として設定



資料：厚生労働省「都道府県別平均寿命の年次推移」

「県内総時間」 2つの注目指標をつなぐこれからの伸びしろ

県内総時間

青森県民であるなしにかかわらず、青森県という一定の地域で一定の期間に使われる時間

平均寿命の延伸により増加

県民が県内で使う時間
(県民総時間)

交流人口の拡大により増加

県外からの来訪者などの
滞在時間

1人当たり県民所得の向上

「県内総時間」 2つの注目指標をつなぐこれからの伸びしろ

平均寿命の延伸と経済活動の循環のイメージ

Step 1 平均寿命のアップ



平均寿命が延びると、「県民総時間」が増加

Step 2 消費時間、消費額のアップ



平均寿命の延伸により「県民総時間」が増加すると、消費などの経済活動を通して、新たな生産を誘発

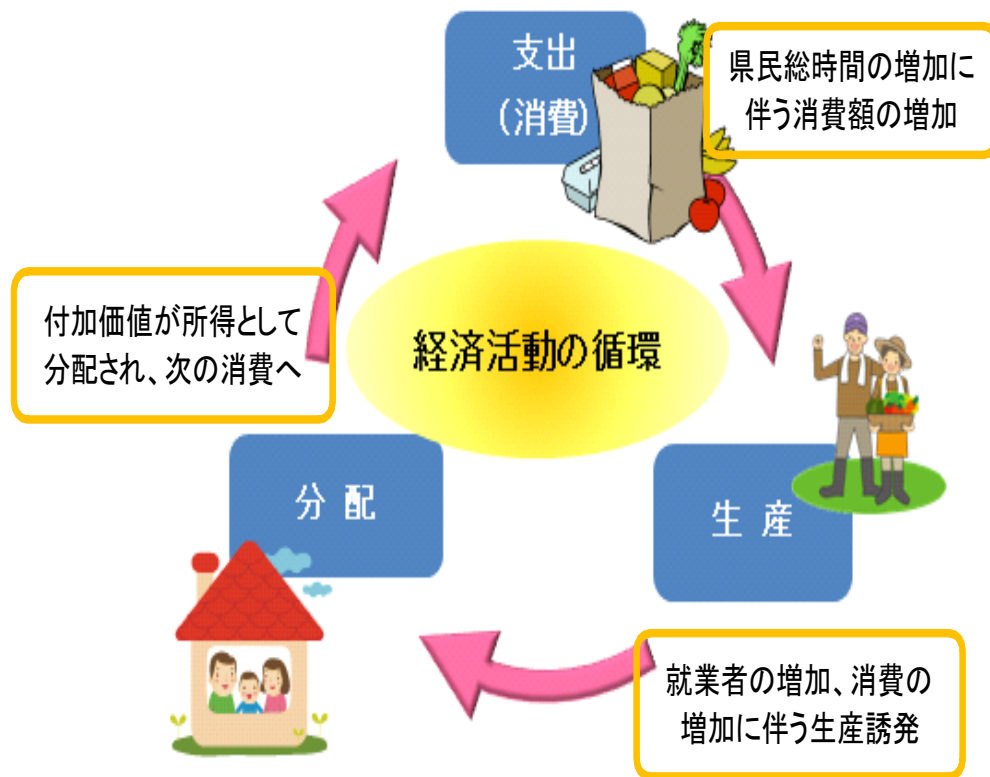
Step 3 新たな生産の誘発



平均寿命の延伸により増加した就業者が、財やサービスの生産者として活動することにより、次の生産を誘発し付加価値が発生

1人当たり県民所得の増加

新たに生み出された付加価値が所得として分配されることにより、1人当たり県民所得が向上

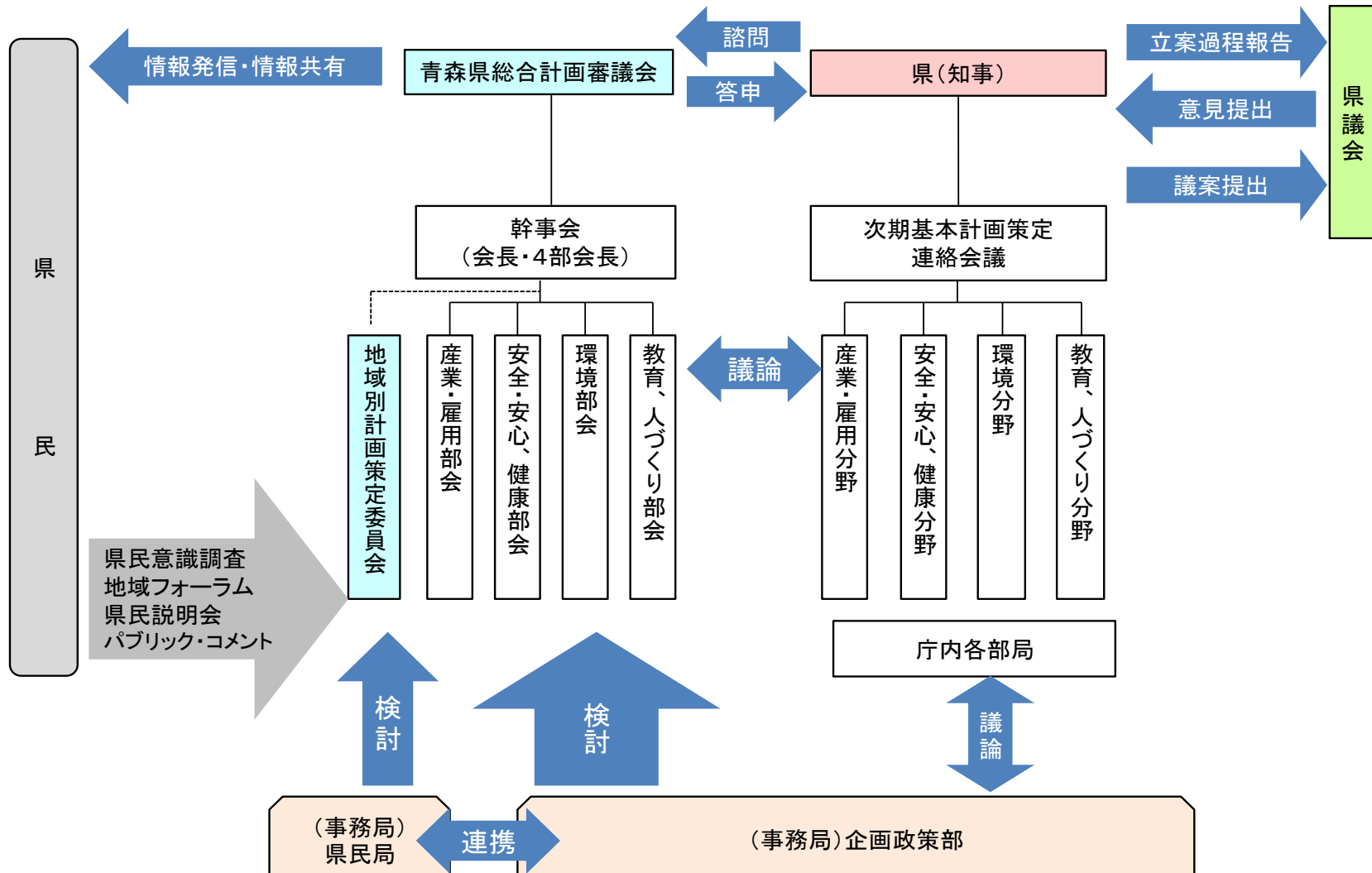


計画の推進に当たって基本となる考え方

- 価値情報発信・プロモーション
- 男女共同参画の推進
- 県民の参画と協働
- 市町村及び近隣道県との連携強化
- 次代を担う若者や県外の人財の活用
- マネジメントサイクルの展開
- 行財政改革の推進
- 青森県復興ビジョン

「青森県基本計画未来を変える挑戦」策定の体制

「青森県基本計画未来を変える挑戦」策定体制図



「青森県基本計画未来を変える挑戦」策定の経緯

時 期	内 容
平成25年1月4日	次期青森県基本計画の策定について庁議報告
平成25年1月25日	第16回青森県総合計画審議会（知事から計画策定を諮問）
平成25年2月～7月	青森県総合計画審議会 各部会の開催－4分野で6回開催
平成25年4月15日～26日	青森県民の意識に関する調査の実施
平成25年4月～7月	地域別検討委員会開催－6地域ごとに3回開催
平成25年6月10日	青森県総合計画審議会 幹事会－「骨格案」作成
平成25年6月28日	第17回青森県総合計画審議会－知事に26年度の取組を提言
平成25年7月31日・8月20日	青森県総合計画審議会 幹事会－「骨子案」の作成
平成25年8月27日	第18回青森県総合計画審議会－「素案」決定
平成25年8月30日～9月5日	地域フォーラム－「素案」について県民の皆様に説明
平成25年9月11日	青森県総合計画審議会 幹事会－「答申案」の検討
平成25年9月18日	第19回青森県総合計画審議会－「答申案」の決定
平成25年9月18日	次期青森県基本計画の策定について答申
平成25年9月25日	次期青森県基本計画原案決定
平成25年9月25日	次期青森県基本計画原案の県議会への立案過程における報告
平成25年9月26日～10月25日	次期青森県基本計画のパブリック・コメント
平成25年10月23日	県民説明会
平成25年11月8日	「青森県基本計画未来を変える挑戦」（案）庁議決定
平成25年12月9日	「青森県基本計画未来を変える挑戦」県議会議決

「青森県基本計画 未来を変える挑戦」の全体像

「青森県基本計画 未来を変える挑戦」(平成26～30年度)
～生業と生活の成長戦略～

強みをとことん、課題をチャンスに

分野横断の連鎖展開

人財の「地産地活」

政策・施策

産業・雇用

安全・安心、健康

環境

教育、人づくり

地域別計画

戦略プロジェクト

戦略キーワード

重点化

[2030年のめざす姿]

青森県の「生業」と
「生活」が生み出す
価値が世界に貢献し広く
認められている状態

世界が認める
「青森ブランド」の確立

～「買ってよし、訪れてよし、
住んでよし」の青森県～

成果と可能性

環境変化

青森県基本計画未来への挑戦